

# LB 1000

## 壁収納シリーズ 取り付け説明書

### 木ネジ取付け

LBKS4042(W400/H420/D181)  
LBKS4066(W400/H660/D181)  
LBKS4082(W400/H820/D181)  
LBKS6242(W620/H420/D181)  
LBKS6266(W620/H660/D181)  
LBKS7842(W780/H420/D181)

LBKS4042313(W400/H420/D198)  
LBKS4066313(W400/H660/D198)  
LBKS4082343(W400/H820/D198)  
LBKS6242315(W620/H420/D198)  
LBKS6266315(W620/H660/D198)  
LBKS7842W313(W780/H420/D198)

この度はヒガシLB1000をお買い上げ頂きありがとうございます。  
組み立て・ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。  
組み立て後は大切に保管し、必要に応じてご再読ください。

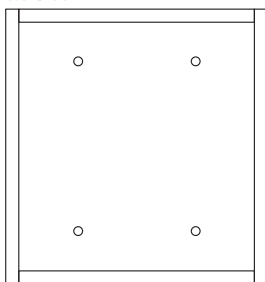
組み立て家具は、組み立て金具がゆるんだまま使用すると破損したり、落下してケガをすることがあります。時々、金具がゆるんでいないか点検し締め直してください。

株式会社 **ヒガシ** 本社 石川県金沢市湊1-92 TEL 076-238-9966

### 各部品の名称

#### セット内容 \*図はLBKS4042です。

棚本体×1



棚板×1

\*品番4082は×2

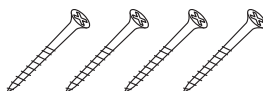


棚ピン×4

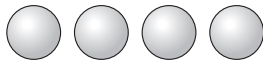
\*品番4082は×8



取付け木ネジ×4



ネジキャップ×4



座金×4



#### ご用意ください

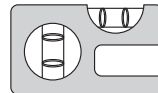
プラスドライバー-2号



キリ等



水平器



### 取り付け・ご使用にあたっての注意

地震等の天災、及び、取り付け組み立て不良による事故・損害については、一切の保証はございませんのでご了承下さい。  
当製品はお客様の組み立て及び取り付けの不備による事故について保証はございません。設置は説明書の手順に従い確実に行ってください。

- 安全を考慮し設置作業は十分なスペースを確保してください。
- 作業中のケガや、周囲の壁や家具に傷を付けないよう配慮してください。
- 取り付けは必ず二人以上で行ってください。
- 取り付けネジはLB棚の取り付け以外には使用できません。また、部品の改造等はしないでください。
- 設置中に問題が生じた際には作業を中断し、無理な設置はしないでください。

### 設置壁面の条件と設置後点検について



#### 警告

表示の内容を無視して誤った使い方をした場合に、死亡、又は重傷等を負う可能性が想定される内容です。

設置場所

木製またはコンクリートの壁面  
(ベニヤ板壁は9mm以上)

重量制限

20kg以下まで

- 石膏(せっこう)ボード壁の壁面への取り付けは絶対にしないでください。
- 劣化したり脆くなったコンクリートの壁面への取り付けは絶対にしないでください。

### 設置場所と設置作業～設置後の取り扱いについて

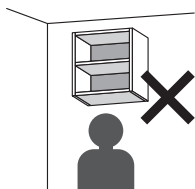


#### 注意

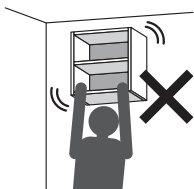
表示の内容を無視して誤った使い方をした場合に、傷害を負ったり物理的な破損・損害が発生する可能性が想定される内容です。

#### ～設置場所について～

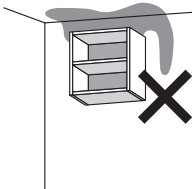
頭上落下の  
危険性に注意



ぶら下がり・  
寄り掛かり  
厳禁



水分で  
軟らかい場所  
厳禁



#### ～設置について～

- 設置の作業は、2名以上で行ってください。  
特に棚本体を持ち上げてネジ留め作業の際は、事故の無いように細心の注意を払ってください。
- お客様自身での部品の修理・改造は絶対にしないでください。  
商品の破損や落下による事故の発生の原因になります。

#### ～設置後の使用時について～

- 定期的にネジの緩みが無いか確認し、締め直しを行ってください。  
締め直し・打ち直しをしても違和感やガタがある場合、即刻使用を中止してください。



#### 確認

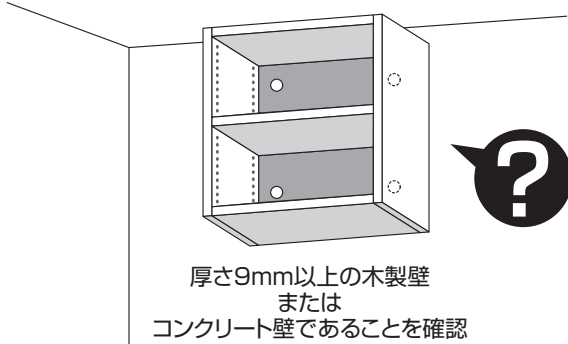
その他、設置に不適合であると思われる場所への設置は絶対に止めてください。

## 取り付け手順

### ① 設置場所を決定

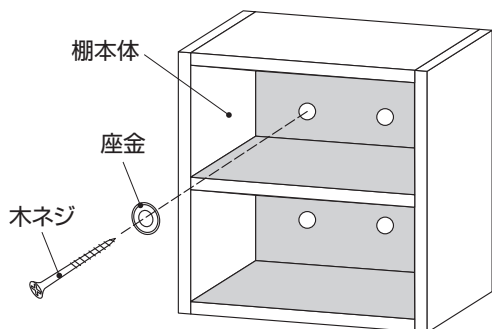
この説明書の注意事項をよく読み、安全で確実に設置できる場所を決定します。条件に合う壁面が決まったら、予め棚本体を壁面に当てて周囲に障害物が無いかを確認してください。

- この製品は石膏ボードの壁に取り付けることはできません。厚さ9mm以上のベニヤ板等の木製壁(付属の木ネジ使用)、またはコンクリート壁(市販アンカープラグネジ使用)に取り付けてください。



### ② 棚本体の取り付け

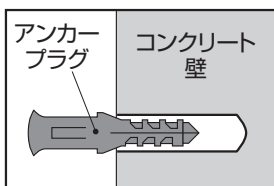
棚本体の上に水平器を置き、傾きが無い状態で押さえます。次に背板のネジ穴4箇所にて座金を入れ、木ネジを取り付けます。作業は1人でも可能ですが、2人以上で補助者が棚本体を壁に押し当て、もう1人が木ネジを取り付けることでスムーズに取付けできます。



- 木ネジが入りにくい場合は、予めキリ等で下穴を開けてから木ネジを取り付けてください。

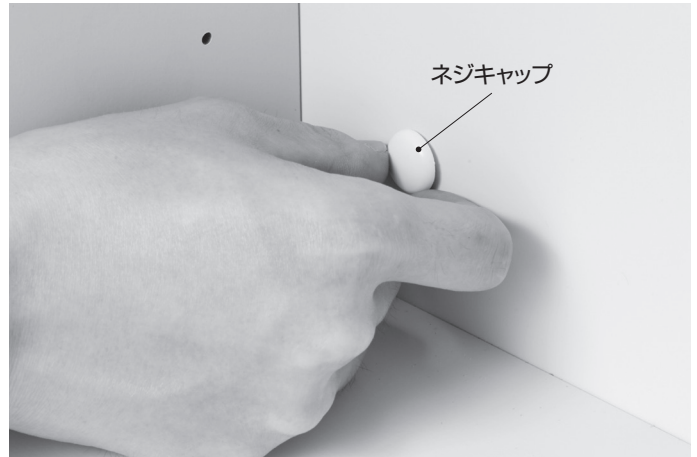


\*コンクリート壁に取り付ける場合  
コンクリート壁取付けの場合、付属の木ネジは使用できません。別途、市販のコンクリート用アンカープラグとネジをお買い求めの上、棚本体の取付けにご使用ください。



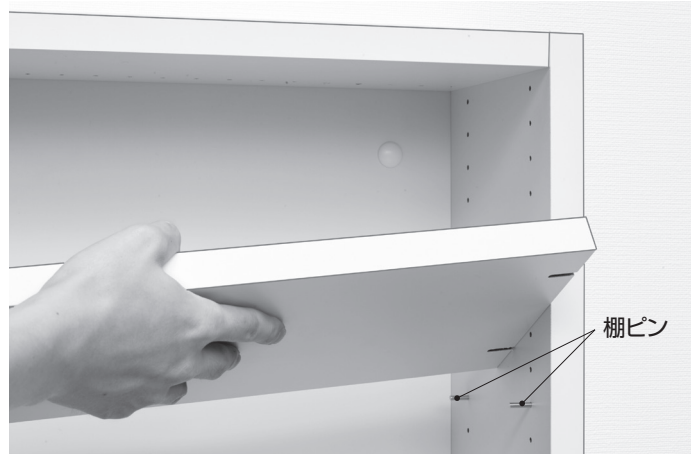
### ③ ネジキャップの取付け

4箇所の座金にネジキャップを取り付けます。



### ④ 可動棚の取付け

棚本体の左右の側板に棚ピン4本を差し込み、棚板を取り付けます。棚板はピンの溝がある側を下向きにしてください。



### 木扉付きタイプをご購入のお客様へ

木扉付きタイプは『④可動棚の取り付け』の後に、木扉の取り付け作業が必要です。取り付け方は木扉キットに付属している組立説明書の手順に従い取り付けてください。



### 撤去の手順

本品を撤去する場合は組み立て手順と逆の順序で棚本体を外していきます。撤去後は、直径約4mmの取付けネジの穴跡が残りますので、取付け前に穴跡が残っても支障がないことをご確認ください。